

新井小中学校連携キャリア教育

2019年10月 “夢” 応援プログラム 記録

実施日 2019年10月1日（火）

当日スケジュール

12時～ 講師来校 準備（終了後、体育館へ）
13時00分 小学生来校（体育館）
13時10分 全体会 オリエンテーション・講師紹介（体育館）
13時30分 各教室で講座・体験開始（90分間）
15時00分 “ ” 終了（小学生→体育館、中学生→ホームルームへ）
15時10分 講師へのお礼のことば 校長挨拶（図書室）
16時 片付け終了 
※後日、小学生・中学生のアンケート結果を各講師に送付

受講対象 新井小学校6年生（81名）、新井中学校1年生（81名）・2年生（79名）

講座 9 講座

- ・ソフトエネルギープロジェクト：地球環境とSDG s & ソーラーカー体験 図書室・校庭
- ・公益財団法人日本数学検定協会：算数・数学トライアスロン 少人数教室（2階）
- ・テレビ朝日ミュージック：歴史をRAPで学ぼう！ 視聴覚室
- ・ブラインドサッカー：パラスポーツ ブラインドサッカー体験 体育館
- ・一般社団法人ディレクトフォース：My 地球儀を作ろう！ 理科室
- ・ヒップファミリークラブ：世界のことばを話してみよう・まねっこにチャレンジ！ 2年2組
- ・株式会社WINNERS：チームビルディングとペーパータワー 金工木工室
- ・日蓮宗本照寺副住職：仕事選び 僧侶の仕事&瞑想体験 被服室
- ・ヴォイストレーナー史桜：プロも学ぶ方法で！ヴォイストレーニング 音楽室

講座担当教諭 10名

今・藤井・片山・新木・早坂・長塚・長浜・本田・蘇原・岩倉

講座補助 6名

A.S.C.C：高橋（統括）・佐藤・工藤・稲澤（記録）

新井小サポートチーム：川添・荒井



開始前オリエンテーション



中学生による司会進行

地球環境とSDGs

ソーラーカー体験

児童・生徒 27名



地球温暖化を少しでも解決していくために、できることをやっていきましょう

SDGs 持続可能な開発目標



ソーラーカー体験



LEDと白熱灯の比較



チームで挑戦！ 算数・数学 トライアスロン

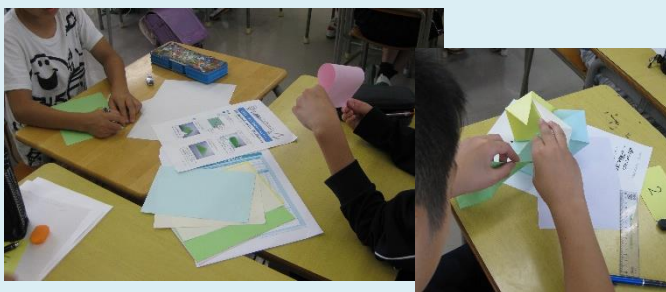
児童・生徒 24名

グループの名前を決めて
チームで協力しましょう



正方形って
美しい！と
思わない？

正方形の紙を折ってきれいな正12面体を作ってみよう



算数や数学はいろいろなところで使われています

歴史をRAPで学ぼう！

児童・生徒 36名

時代ごとにグループ
になって、歴史上の
人物や出来事のポ
イントを見つけよう！



韻を踏んで♪
RAPにしたら
覚えられ！
忘れられない！



みんなのRAPを
CDに録音♪



れきレクン

マツトシ

パラスポーツ ブラインドサッカー体験

児童・生徒 34名

視覚障がいの人、
パラスポーツを
理解しましょう



声をかけあって
コミュニケーション
を取りましょう



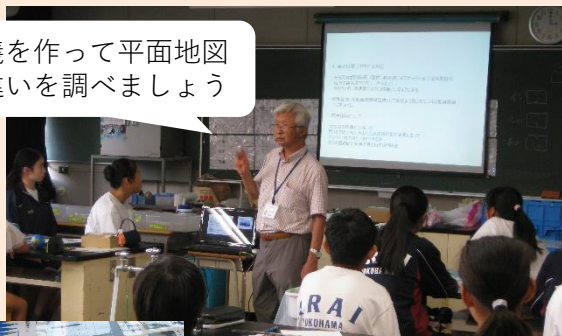
アイマスク
をつけて
ストレッチ

信頼関係が
大切です

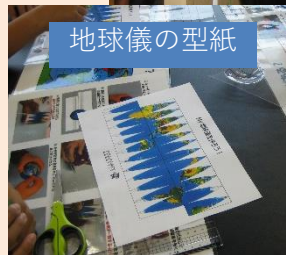
My地球儀を作ろう！

児童・生徒 21名

地球儀を作って平面地図との違いを調べましょう



地球儀の型紙



面積の比率計測



極地の面積に誤差がある！

南極地域観測
第39次越冬隊隊長から
地球の公転や自転、
科学的調査のお話

各グループの
計測結果



世界の言葉を話してみよう まねっこにチャレンジ！

児童・生徒 24名



スペイン語・韓国語・英語・日本語・フランス語・中国語・ドイツ語・イタリア語・ロシア語・タイ語・マレーシア語・ポルトガル語・インドネシア語・広東語・アラビア語・ヒンディー語・台湾語・スウェーデン語・スワヒリ語・ベトナム語・トルコ語 etc.



いろいろな国の言葉で挨拶

ジャンケンゲーム！

世界の暮らしを知ろう

チームビルディングとペーパータワー 建築関係のお仕事体験

児童・生徒 21名



みなさんのグループは
ひとつの会社です

社長・部品作成係・
組み立て係の役職を
決めてください

自分の仕事以外は
できません

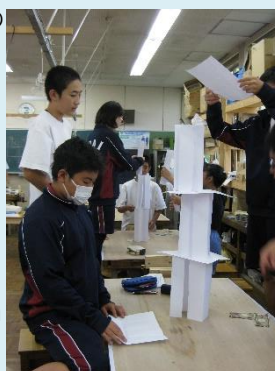


- ①A4用紙3枚で作ったタワーの高さに合わせてお金をもらう
- ②資金繰りを考えてA4用紙を買い、再度タワー作成に挑戦

チームの
協力は
必須！



最高
110cm



仕事選び 僧侶の仕事&瞑想体験 僕がお坊さんになった理由

児童・生徒 24名



わたしはお寺に
生まれましたが
会社員として
働いていました

でもやはり
お坊さんになろう
と考えました

生きる力と職業 仕事選びの実体験のお話



瞑想体験中

瞑想は
普段の生活でも
役に立ちます

プロも学ぶ方法で！ ヴォイストレーニング

児童・生徒 30名



背筋をピン！と伸ばして
まっすぐ立ちましょう♪
顔を上げて、頬っぺたも
持ち上げるんですよ～



スピッツ
『優しいあの子』

初めての曲なのに
ちゃんと歌える
ようになりましたね！
これで音楽フェスタや
文化祭もバッチリ♪



プログラム終了後 図書室



講師の皆さまへ
お礼の言葉

猪熊校長



A.S.C.C代表
高橋由美子

講師感想

- ・小学生高学年と中学生が対象だったので、少し難しい地球の話などもできた。もっと時間があればさらに詳しく話したかった。
- ・学年を超えたチームだったが、協力しながらゲーム感覚で楽しく体験していた。
- ・子どもたちは毎回楽しく参加してくれる。子どもたちの感想を知りたい。
- ・地球温暖化の現状を話したり、ひとりでも多くの人に自分たちができることを行動してほしいと伝えたりしたが、子どもたちの感想に感動した。
- ・子どもたちの3分の2は知らないという曲を歌ったが、最後にはちゃんと歌えるようになった。楽しくしっかりとレッスンできた。
- ・子どもたちはエンタメに引き込まれて挑戦していた。みんなでひとつのものを作る喜びも味わえたのではないかな。
- ・中学生が小学生をひっぱってくれた。視覚障がいについて理解してもらった。
- ・異なる学年でチームをつくり、子どもたちは真剣に挑戦していた。算数や数学の需要は増えているので活用してもらいたい。
- ・仕事選びや生きるチカラについて話したり瞑想体験をしたりした。子どもたちがどう受け止めたか感想が気になる。

生徒感想

別紙参照

以上